

2020 日本学生フィギュアスケートフリースケーティング競技会
西日本大会

大会要項

1. 共 催 (一社) 日本学生氷上競技連盟 (以下学連) 関西学生氷上競技連盟
2. 主 管 関西学生氷上競技連盟
3. 後 援 (公財) 日本スケート連盟、大阪府スケート連盟、兵庫県スケート連盟、
京都府スケート連盟、滋賀県スケート連盟、奈良県スケート連盟
4. 日 時 令和3年1月9日 (土)
5. 場 所 大阪府高石市 大阪府臨海スポーツセンター
大阪府高石市高師浜丁 6-1
競技会場への問い合わせはしないこと。

6. 参加資格

(1) 男子シングルスケーティング

- ・ 5、6 級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト 5・6 級
- ・ 3、4 級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト 3・4 級

(2) 女子シングルスケーティング

- ・ 6 級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト 6 級
- ・ 5 級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト 5 級
- ・ 4 級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト 4 級
- ・ 3 級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト 3 級

※男子 3、4 級クラス、女子 3 級クラスは、各都道府県スケート連盟テスト部長による「バッジテスト 3 級エレメンツ 2 課題残し証明書」の発行を受けた者の参加を認める。この証明書は、(公財) 日本スケート連盟マイページの課題のスクリーンショットを figure@jacsif.jp あてに送付することで代えることができる。

※「3 級エレメンツ 2 課題残し」とは、3 級のバッジテストでステップ、フリーを取得し、かつエレメンツの 2 課題 (その 2 課題は、任意のダブル・ジャンプ/任意のダブル・ジャンプを含むコンビネーションとする) 残しである状態を指す。

7. 出場制限

1 校につき、各クラス男女それぞれ 3 名を上限とする (補欠の人数は問わない)

※外国籍学生の出場は 1 校につき 1 名以内とする。

※上記の級は大会申し込み締め切りまでに取得のこと。

※抽選会は 12 月 30 日に主管連盟が実施する。

※補欠選手への交代は 12 月 29 日までに電子メールで figure@jacsif.jp まで届けること。

※抽選終了後の補欠選手への変更は認められない。

8. 競技課題

- (1) 男子5、6級クラス及び女子6級クラス
FS ISU ジュニア課題 3分30秒
- (2) 女子5級クラス
(公財)日本スケート連盟 ノービスA課題 3分
- (3) 男子3、4級クラス、女子3級クラス、女子4級クラス
(公財)日本スケート連盟 ノービスB課題 2分30秒

9. 採点方式 ISUジャッジングシステム

10. 表彰 個人：男女8位まで賞状を授与する。(大学対抗団体戦は行わない)
感染症対策のため表彰式は行わず、後日郵送とする。

11. 参加申込 2020年11月24日(火)～12月4日(金)の間に、日本スケート連盟
「マイページ」<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>より申し込むこと。
また参加料の納入がない場合は当該競技会への出場を認めることができない。
納入された参加料はいかなる場合も返還しない。

補欠選手登録時は申し込みと合わせて人数分の参加料を振り込むこと。

※日本スケート連盟登録が大学名でない選手は備考欄に大学名を記入のこと。
補欠選手もその旨を備考欄に記入のこと。

※参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。

12. 参加費 1人あたり15,000円(補欠含む)

12月4日(金)までに大学で取りまとめ、大学名にて一括で下記口座に振込むこと。

ジャパンネット銀行(金融機関コード 0033)

ビジネス営業部(店番号 005)

口座番号 普通 1343208

口座名義人

シャ)ニホンガクセイヒョウジョウキョウギレンメイフィギュアブモン

(一般社団法人日本学生氷上競技連盟フィギュア部門)

13. 音楽 CD(注)1枚に1曲。

出場種目、所属、氏名および演奏時間を明記し、予備の音源も必ず持参すること。

14. プロトコル 各大学へのプロトコル送付は行わない。競技結果詳細は、学連ホームページにて確認すること。

15. 宿泊 宿泊の斡旋は行わない。

16. お弁当 お弁当の斡旋は行わない。

17. その他・注意事項

- 1) <問い合わせ先> 日本学生氷上競技連盟
インカレ代替大会開催検討委員会フィギュア部門
電話：(不可) ファックス：(不可) メール：xjtkh863@ybb.ne.jp
- 2) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により競技会を中止する場合があります。原則として日本スケート連盟の基準に準じて判断する。
- 3) 公式練習は行わないので注意すること。
- 4) 感染予防のため無観客試合とし、会場は入場制限を行う。
 - ・選手1名につきシャペロン2名まで観客席への入場を可能とする。
 - ・シャペロンのほかに、部長・副部長・顧問・監督・コーチ及びマネージャーは、事前に登録した者のみ入場可能とする。
 - ・リンクサイドへの帯同入場は1選手につき最大3名までとする。
 - ・会場入場は各グループの競技開始1時間前とし、更衣室は3グループを上限としての入れ替え制とする。
- 5) 出場選手・部長・副部長・顧問・監督・コーチ・マネージャー及びシャペロンは2週間分の体調管理表を提出すること。(JSFヘルスチェックアプリでも可能)
- 6) 入場の際はマスクの着用を必須とし、選手も滑走中以外はマスクの着用をすること。
- 7) 順番待ち選手には、ウォームアップ会場として体育館を用意する。
- 8) 本競技会の全日程中の事故等については応急処置のみとし、学連及び関西学生氷上競技連盟は責任を負わない。
- 9) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入しておくこと。
- 10) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の事項に該当する場合は参加を見合わせる（イベント当日に書面で確認する）。
 - 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）。
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- 11) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点に注意すること。
 - マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない時間や会話をする際にはマスクを着用すること）。
 - こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
 - 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること。
 - イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
 - 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守するとともに、主催者の指示に従うこと。

イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して 速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。